



やまゆり

【学校教育目標】

「輝く知性と豊かな心と健やかな体を育み、
人間性あふれる生徒の育成」

一宮町立一宮中学校

生徒数 362人(1年112名・2年130名・3年120名)

発行者 校長 後藤 恒治

電話 0475-42-3079

めざす生徒像

- い 命を大切にし、おもいやりのある生徒 **【友情】**
- ち 力を合わせ、協力を重んずる生徒 **【団結】**
- の のびのびと、明るく健康で体力のある生徒 **【頑強】**
- み 未来に夢を描き、意欲的に学ぶ生徒 **【夢】**
- や やる気とけじめをもち、礼儀正しい生徒 **【礼節】**

体育祭を実施しました

雲一つない快晴の空の下、多くの保護者の皆様にご参観いただき、体育祭を盛大に開催することができました。また、多数のご来賓の皆様も早朝より激励に駆けつけてくださいました。心より御礼申し上げます。

さて、今年度のテーマは、2年生の佐藤さんが作成



した「勝利の風に乗れ 全速力で駆け抜けろ!!」でした。まさにこのテーマのごとく、生徒たちは、それぞれの競技はもちろん、準備や係活動などにおいても、一人ひとりが自分の力を発揮し、全力で頑張りました。

一週間という短い練習期間ではありましたが、応援団長や副団長を中心とした3年生が、力強いリーダーシップを発揮して1・2年生を引っ張り、組織的にチームづくりを進めていきました。もちろん、その道のりは簡単なものではありません。各団ともに試行錯誤を繰り返しながら、少しずつ結束を強めていきました。そして本番が近づくと、一宮中学校での最後の体育祭という3年生の思いに1・2年生も共鳴し、「勝利」という共通の目標に向かってどの団も心が一つになりました。応援だけでなく、学年ごとの種目の練習も、たった数日でどんどん精度が上がっていきました。当日、生徒たちが見せた素晴らしい姿は、積み重ねてきた「汗と涙の結晶」です。



中には、思い描いたような結果にならず、悔しさを感じている生徒もいると思います。しかし、本気で取り組んだからこそ、本気で悔しがれる自分に出会えたのではないのでしょうか。この思いは、必ず今後の人生の糧となるはずです。体育祭を通して生まれた仲間との「絆」と努力を重ねてやり遂げた「自信」を日常生活にも生かし、さらに大きく成長していくことを期待しています。

5月とは思えない暑さの中、早朝からお子様のお弁当をつくってくださり、また、最後の解団式まで声援や拍手を送ってくださった保護者の皆様に心より感謝申し上げます。

赤団「旭日昇天」

一宮の海に朝日が強い光を放ち昇る



青団「海月漂牙」

広大な海を悠々と漂う海月(クラゲ)のように美しい姿を持っているが、迂闊に触ったり近づいたりすると牙をむく



黄団「疾風迅雷」

吹き荒れる風や雷のように凄まじい速さと激しい勢い



総合優勝
応援優勝
色別対抗リレー優勝
学級対抗リレー優勝

赤団
赤団
青団
3年B組
2年D組
1年A組